

令和2年度学校保健統計調査
福井県の概要

令和3年7月

福井県 地域戦略部 統計情報課

目 次

調査の概要	2
調査結果の概要	
1 発育状態調査	
(1)身長・体重の状況	3
ア 身長	4
イ 体重	4
(2)身長・体重の推移	5
ア 身長	5
イ 体重	8
2 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率	
肥満傾向児および痩身傾向児の状況	12
3 健康状態調査	
(1)疾病・異常等の状況	18
(2)主な疾病・異常等の推移	19
ア 裸眼視力 1.0 未満の者	19
イ 鼻・副鼻腔疾患の者	19
ウ むし歯(う歯)の者	20
エ アトピー性皮膚炎の者	20
オ ぜん息の者	20

留意事項

- 1 この報告書は、令和2年度学校保健統計調査(文部科学省所管)について、福井県分の概要をとりまとめたものである。
- 2 この報告書は、福井県ホームページの統計情報(<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei/>)にて掲載している。
- 3 文部科学省が公表する報告書については、文部科学省ホームページ(http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm)で閲覧できる。

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童、生徒および幼児（以下「児童等」という。）の発育状態および健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校および幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）に在籍する満5歳から17歳（令和2年4月1日現在）までの児童等の中から次表に示す人数を抽出し、調査の対象としている。

調査実施校数および調査対象者数(福井県)

区分	令和2年5月1日 現在(※1)	調査実施校 学校数	調査対象者数					
	在籍者数 a		発育状態			健康状態		
			調査実施1校 当たりの対象人数 c	実調査 人数(※5) d	割合 e=d/a	対象人数 f	実調査人数 g	割合 h=g/a
計	人 86,781	校 148		人 12,697	% 14.6	人 55,600	% 64.1	
幼稚園・幼保連携型 認定こども園(※2)	3,500	31	男女別各 22人	893	25.5	982	28.1	
小学校(※3)	40,574	57	年齢別男女各 8人	5,391	13.3	21,949	54.1	
中学校(※3)	21,486	37	年齢別男女各 20人	4,388	20.4	15,445	71.9	
高等学校(※4)	21,221	23	年齢別男女各 15人	2,025	9.5	17,224	81.2	

※1 令和2年度学校基本調査による。

- 幼稚園・幼保連携型認定こども園の在籍者数は「幼稚園」と「幼保連携型認定こども園」の5歳の園児のみを計上している。
- 小学校には義務教育学校の第1～6学年の児童数を、中学校には義務教育学校の第7～9学年の生徒数をそれぞれ含む。
- 高等学校の在籍者には「通信制課程」を含まない。また実調査人数は1～3学年の生徒のみを計上している。
- 発育状態調査の実調査人数は、身長調査に係る実調査人数を計上している。
また、年齢・男女別の児童・生徒数が1校当たりの対象人数に満たない学校は該当の児童等全員を実調査人数とした。

3 調査事項

- ① 児童等の発育状態 身長、体重
- ② 児童等の健康状態 栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、および結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿、その他の疾病・異常の有無

4 調査期日

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日までに実施される健康診断について当該年度末までに実施することとなったため、学校保健統計調査においても調査期間を年度末まで延長することとした。

このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとっており、過去の数値と単純比較することはできない。

統計表中の符号について

- 「▲」 → 計数が負数の場合
- 「-」 → 該当者がいない場合
- 「0.0」 → 計数が単位未満の場合
- 「…」 → 調査対象とならなかった場合
- 「X」 → 標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合

5 標本抽出の方法

- (1) 児童生徒数および学校数に応じ調査実施校数を学校種別に決定する。
- (2) 次の①から③の方法で調査実施校を決定する。
 - ① 学校種別に、児童・生徒数に応じ、学校を層化する。
 - ② 調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割当学校数を求める。
 - ③ 各層内において、調査実施校を単純無作為抽出する。

調査結果の概要

1 発育状態調査

(1) 身長・体重の状況

令和2年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の身長および体重の福井県平均値を年齢別にみると、表1のとおりである。

また、各年齢の過去1年間の年間発育量は表2のとおりである。

表1 年齢別 身長・体重の平均値

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)		
		男子	女子	男女差	男子	女子	男女差
		A	B	A-B	C	D	C-D
幼稚園	5歳	112.1	111.3	0.8	19.4	19.0	0.4
	6歳	117.7	116.6	1.1	22.0	21.2	0.8
	7歳	124.0	123.2	0.8	25.1	24.8	0.3
小学校	8歳	129.2	128.9	0.3	28.7	27.1	1.6
	9歳	135.2	135.4	▲ 0.2	32.2	31.3	0.9
	10歳	140.6	141.7	▲ 1.1	35.9	35.3	0.6
	11歳	146.7	148.1	▲ 1.4	40.3	39.8	0.5
中学校	12歳	155.3	152.7	2.6	45.7	44.4	1.3
	13歳	161.7	155.8	5.9	50.3	48.2	2.1
	14歳	166.7	157.2	9.5	55.7	50.2	5.5
高等学校	15歳	169.0	158.7	10.3	58.6	52.7	5.9
	16歳	170.9	158.0	12.9	61.5	52.2	9.3
	17歳	170.8	158.5	12.3	63.2	53.1	10.1

表2 年齢別 過去1年間の発育量

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
身長 (cm)	男子	7.1	6.8	6.5	6.5	6.8	8.1	9.8	8.4	6.1	3.0	1.6	0.4
	女子	6.5	7.4	7.7	7.6	7.8	7.9	5.8	3.4	1.9	1.6	0.9	0.5
体重 (kg)	男子	2.9	3.4	4.3	4.6	5.5	6.7	7.1	5.0	6.5	4.5	1.9	2.4
	女子	2.5	3.6	3.8	4.5	5.0	6.0	5.6	4.2	2.7	2.4	0.3	0.4

※この数値はR2年度の数値からR1年度の1歳下の値を差し引いて算出したものである。

例) 17歳の発育量(身長) = R2年度の17歳(身長) - R1年度の16歳(身長)

なお、令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

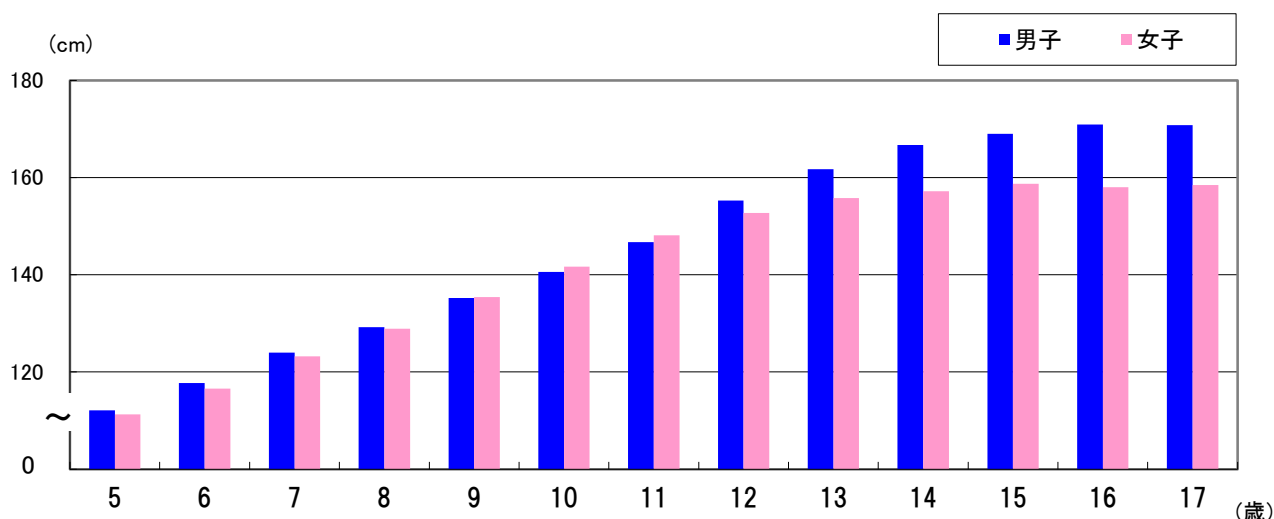
ア 身長

男子の身長は、5歳（幼稚園）は112.1cm、11歳（小学校6年）は146.7cm、14歳（中学校3年）は166.7cm、17歳（高等学校3年）は170.8cmとなっている。年間の発育量は、12歳時で最大の9.8cmとなっている。（表1、表2）

女子の身長は、5歳は111.3cm、11歳は148.1cm、14歳は157.2cm、17歳は158.5cmとなっている。年間の発育量は、11歳時で最大の7.9cmとなっている。（表1、表2）

男女別で比較すると、9歳から11歳までは女子が男子を上回っている。それ以外の年齢では、男子が女子を上回っている。（図1）

図1 男女別、年齢別身長の平均値



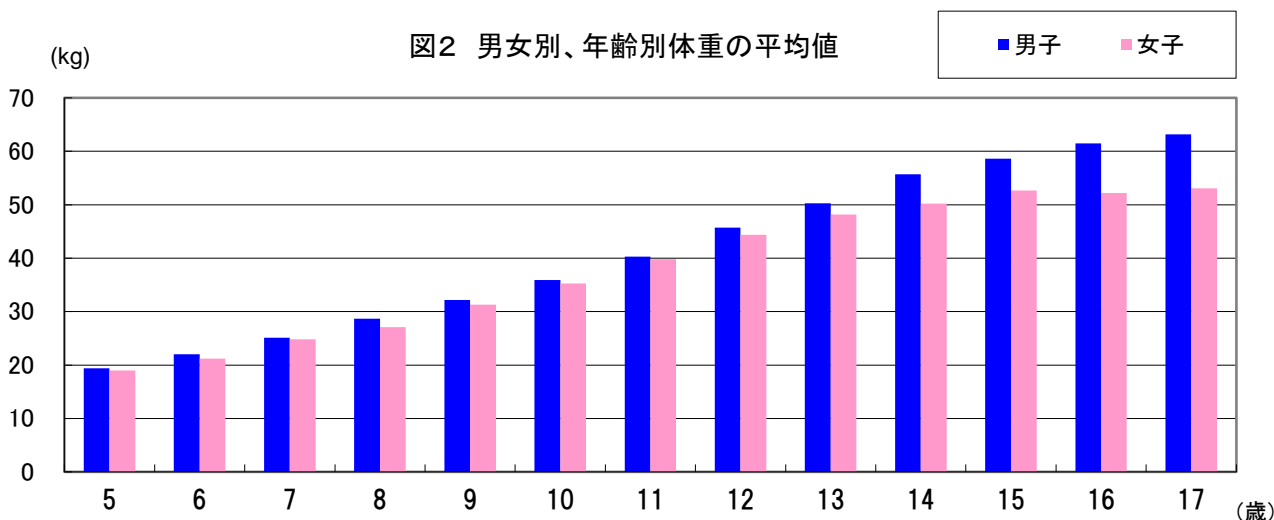
イ 体重

男子の体重は、5歳（幼稚園）は19.4kg、11歳（小学校6年）は40.3kg、14歳（中学校3年）は55.7kg、17歳（高等学校3年）は63.2kgとなっている。年間の発育量は、12歳時で最大の7.1kgとなっている。（表1、表2）

女子の体重は、5歳は19.0kg、11歳は39.8kg、14歳は50.2kg、17歳は53.1kgとなっている。年間の発育量は、11歳時で最大の6.0kgとなっている。（表1、表2）

男女別で比較すると、すべての年齢において、男子が女子を上回っている。（図2）

図2 男女別、年齢別体重の平均値



(2) 身長・体重の推移

ア 身長

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表3のとおりである。
各学校種別の最高学年の身長について、令和2年度と昭和45年度(50年前)を比較すると、男女とも全学年において伸びている。最近10年間では、男女ともほぼ横ばい傾向にある。(表3、図3)

表3 男女別、年齢別 身長の平均値

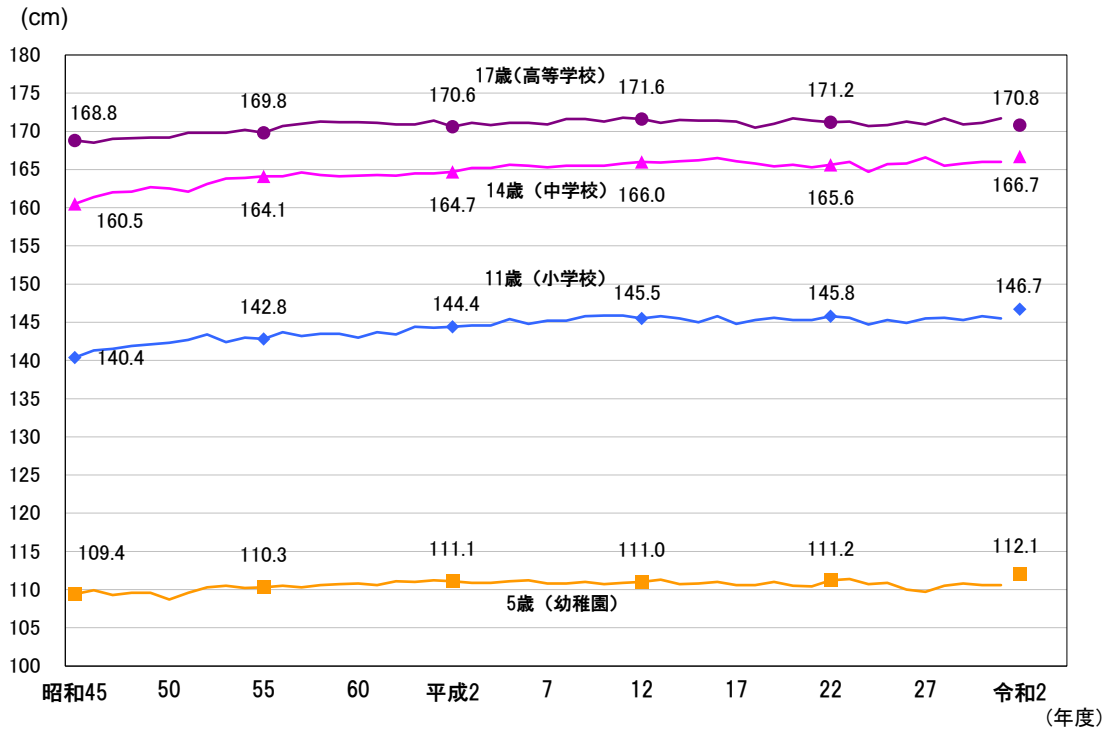
(単位：cm)

区 分			身 長								身長差(参考)※			
			50年前	30年前	10年前	平成		令和		令和	現在と	現在と	現在と	
			昭和 45年度	平成 2年度	平成 22年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	50年前	30年前	10年前	
			A	B	C			D		D-A	D-B	D-C		
男 子	幼稚園	5歳	109.4	111.1	111.2	110.5	110.8	110.6	110.6	112.1	2.7	1.0	0.9	
		6歳	115.0	117.5	117.0	116.6	116.7	116.8	117.2	117.7	2.7	0.2	0.7	
		7歳	118.9	122.6	122.3	122.3	122.5	123.0	122.7	124.0	5.1	1.4	1.7	
	小学校	8歳	126.2	128.4	128.8	128.2	128.0	128.8	128.7	129.2	3.0	0.8	0.4	
		9歳	130.3	133.0	133.8	134.2	133.9	133.5	133.8	135.2	4.9	2.2	1.4	
		10歳	135.7	138.3	138.9	139.2	139.2	139.1	138.6	140.6	4.9	2.3	1.7	
		11歳	140.4	144.4	145.8	145.6	145.3	145.8	145.5	146.7	6.3	2.3	0.9	
	中学校	12歳	148.0	151.8	152.5	152.9	153.3	153.0	153.3	155.3	7.3	3.5	2.8	
		13歳	154.2	159.6	160.5	160.3	160.6	160.6	160.6	161.7	7.5	2.1	1.2	
		14歳	160.5	164.7	165.6	165.5	165.8	166.0	166.0	166.7	6.2	2.0	1.1	
	高等学校	15歳	164.7	168.5	168.4	168.8	169.0	168.5	169.3	169.0	4.3	0.5	0.6	
		16歳	165.6	170.0	169.9	170.2	170.5	170.1	170.4	170.9	5.3	0.9	1.0	
		17歳	168.8	170.6	171.2	171.7	170.9	171.1	171.7	170.8	2.0	0.2	▲ 0.4	
	女 子	幼稚園	5歳	108.1	110.4	109.9	109.8	109.6	110.1	110.1	111.3	3.2	0.9	1.4
			6歳	113.8	116.5	116.5	115.5	115.6	115.4	115.8	116.6	2.8	0.1	0.1
			7歳	119.1	122.0	122.3	121.4	121.7	122.4	121.2	123.2	4.1	1.2	0.9
		小学校	8歳	124.1	127.8	127.7	127.6	128.0	127.8	127.8	128.9	4.8	1.1	1.2
9歳			130.2	133.9	133.8	133.5	133.6	133.7	133.9	135.4	5.2	1.5	1.6	
10歳			137.1	140.4	140.2	140.4	140.1	140.4	140.2	141.7	4.6	1.3	1.5	
11歳			143.3	146.6	146.7	147.0	147.2	146.6	146.9	148.1	4.8	1.5	1.4	
中学校		12歳	148.3	152.1	152.5	152.5	152.1	152.6	152.4	152.7	4.4	0.6	0.2	
		13歳	152.4	155.2	155.6	155.0	155.5	155.6	155.3	155.8	3.4	0.6	0.2	
		14歳	154.1	156.9	157.3	157.2	156.8	157.3	157.1	157.2	3.1	0.3	▲ 0.1	
高等学校		15歳	153.7	158.1	157.4	157.2	157.7	156.7	157.1	158.7	5.0	0.6	1.3	
		16歳	154.6	157.9	157.8	157.8	158.2	158.3	158.0	158.0	3.4	0.1	0.2	
		17歳	156.4	158.8	158.6	158.1	157.7	158.2	158.6	158.5	2.1	▲ 0.3	▲ 0.1	

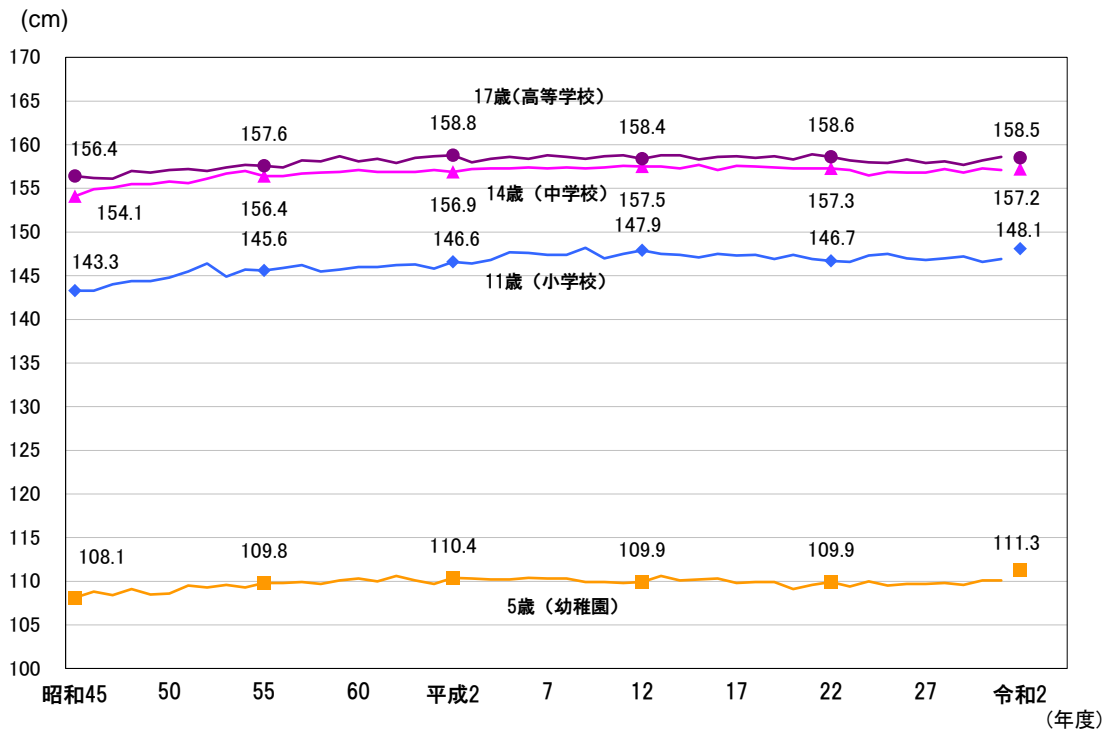
※令和2年度調査については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

図3 平均身長推移（昭和45年度～令和2年度）

男子

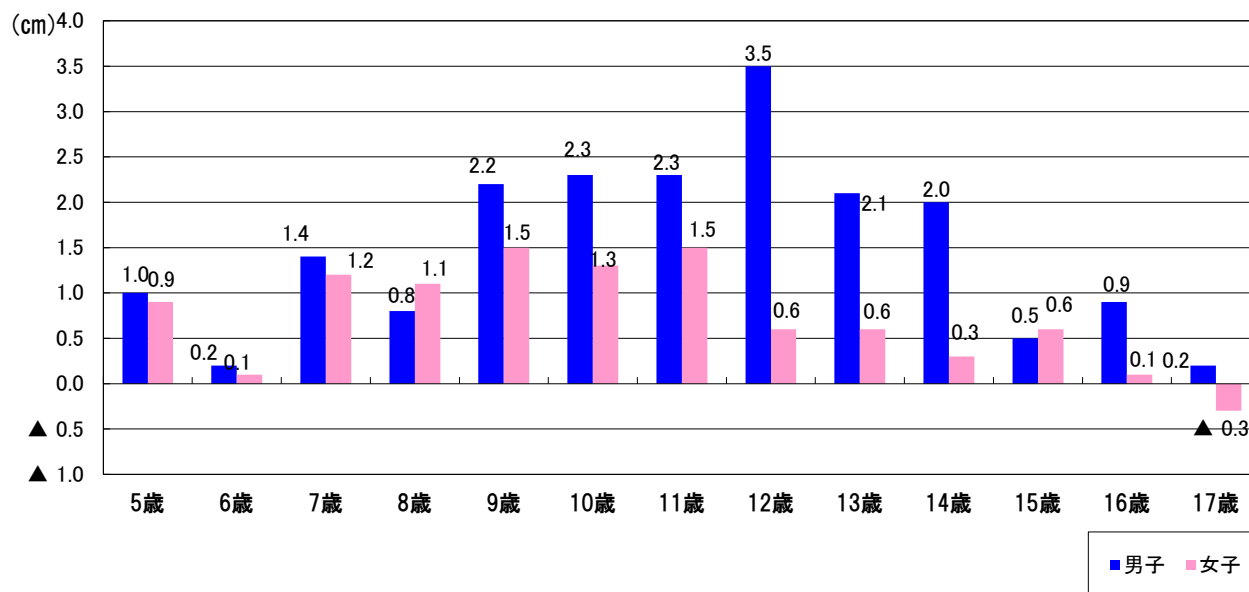


女子



親の世代(30年前の同じ年齢の者=平成2年度調査値)との比較では、女子の17歳を除き、男女とも子世代が上回っている。(図4)

図4 親子世代間の身長差(令和2年度調査値-平成2年度調査値)



イ 体 重

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表4のとおりである。
各学校種別の最高学年の体重について、令和2年度と昭和45年度(50年前)を比較すると、男女とも全学年において増加している。(表4、図5)

表4 男女別、年齢別 体重の平均値

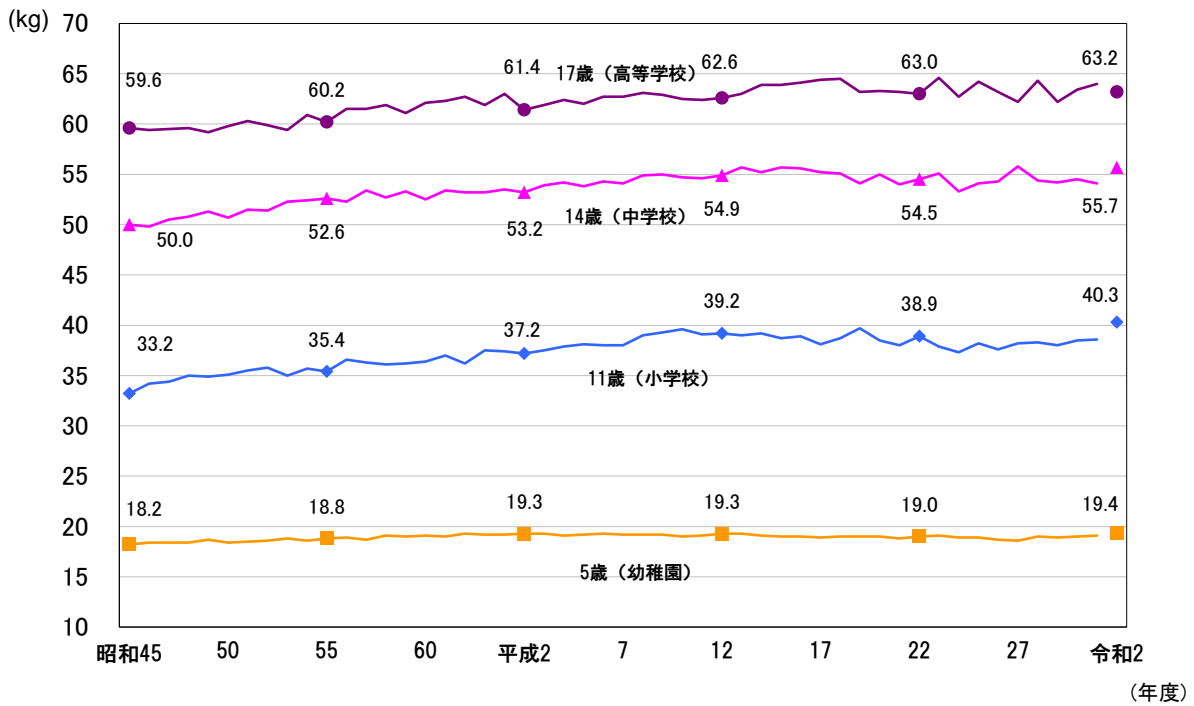
(単位：kg)

区 分			体 重							体 重 差 (参考) ※			
			50年前	30年前	10年前	平成	平成	平成	令和	令和	現在と	現在と	現在と
			昭和 45年度	平成 2年度	平成 22年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	50年前	30年前	10年前
			A	B	C				D	D-A	D-B	D-C	
男 子	幼稚園	5歳	18.2	19.3	19.0	19.0	18.9	19.0	19.1	19.4	1.2	0.1	0.4
		6歳	20.2	21.8	21.8	21.4	21.7	21.6	21.7	22.0	1.8	0.2	0.2
		7歳	21.5	24.1	23.9	23.9	24.0	24.3	24.4	25.1	3.6	1.0	1.2
	小学校	8歳	25.7	27.0	27.6	27.3	27.1	27.4	27.6	28.7	3.0	1.7	1.1
		9歳	27.3	29.9	30.6	31.1	30.8	30.3	30.4	32.2	4.9	2.3	1.6
		10歳	30.7	33.1	34.0	33.5	34.5	34.2	33.6	35.9	5.2	2.8	1.9
		11歳	33.2	37.2	38.9	38.3	38.0	38.5	38.6	40.3	7.1	3.1	1.4
	中学校	12歳	39.2	43.5	44.5	44.1	43.7	44.2	45.3	45.7	6.5	2.2	1.2
		13歳	43.2	48.8	49.6	49.2	49.4	49.3	49.2	50.3	7.1	1.5	0.7
		14歳	50.0	53.2	54.5	54.4	54.2	54.5	54.1	55.7	5.7	2.5	1.2
	高等学校	15歳	53.8	58.5	59.5	60.2	59.0	59.2	59.6	58.6	4.8	0.1	▲ 0.9
		16歳	55.4	60.7	62.8	61.6	61.0	60.9	60.8	61.5	6.1	0.8	▲ 1.3
		17歳	59.6	61.4	63.0	64.3	62.2	63.4	64.0	63.2	3.6	1.8	0.2
女 子	幼稚園	5歳	17.7	19.0	18.5	18.4	18.3	19.0	18.7	19.0	1.3	0.0	0.5
		6歳	19.5	21.1	21.5	20.6	20.9	20.9	21.2	21.2	1.7	0.1	▲ 0.3
		7歳	21.6	23.4	23.7	23.3	23.7	23.9	23.3	24.8	3.2	1.4	1.1
	小学校	8歳	24.1	26.6	26.8	26.4	26.8	26.8	26.8	27.1	3.0	0.5	0.3
		9歳	27.3	30.0	30.3	29.4	29.7	30.1	30.3	31.3	4.0	1.3	1.0
		10歳	31.2	34.3	34.1	34.1	34.1	33.8	33.8	35.3	4.1	1.0	1.2
		11歳	35.9	39.1	38.9	38.6	39.1	38.4	38.8	39.8	3.9	0.7	0.9
	中学校	12歳	40.6	43.9	44.0	44.4	43.9	44.4	44.0	44.4	3.8	0.5	0.4
		13歳	44.5	47.3	48.5	47.0	47.8	47.8	47.5	48.2	3.7	0.9	▲ 0.3
		14歳	48.3	50.3	50.4	50.2	49.5	50.8	50.3	50.2	1.9	▲ 0.1	▲ 0.2
	高等学校	15歳	48.0	52.7	52.1	52.6	52.0	51.9	51.9	52.7	4.7	0.0	0.6
		16歳	52.4	53.3	53.2	53.1	52.9	53.7	52.7	52.2	▲ 0.2	▲ 1.1	▲ 1.0
		17歳	52.3	52.9	53.7	52.5	52.9	53.8	54.4	53.1	0.8	0.2	▲ 0.6

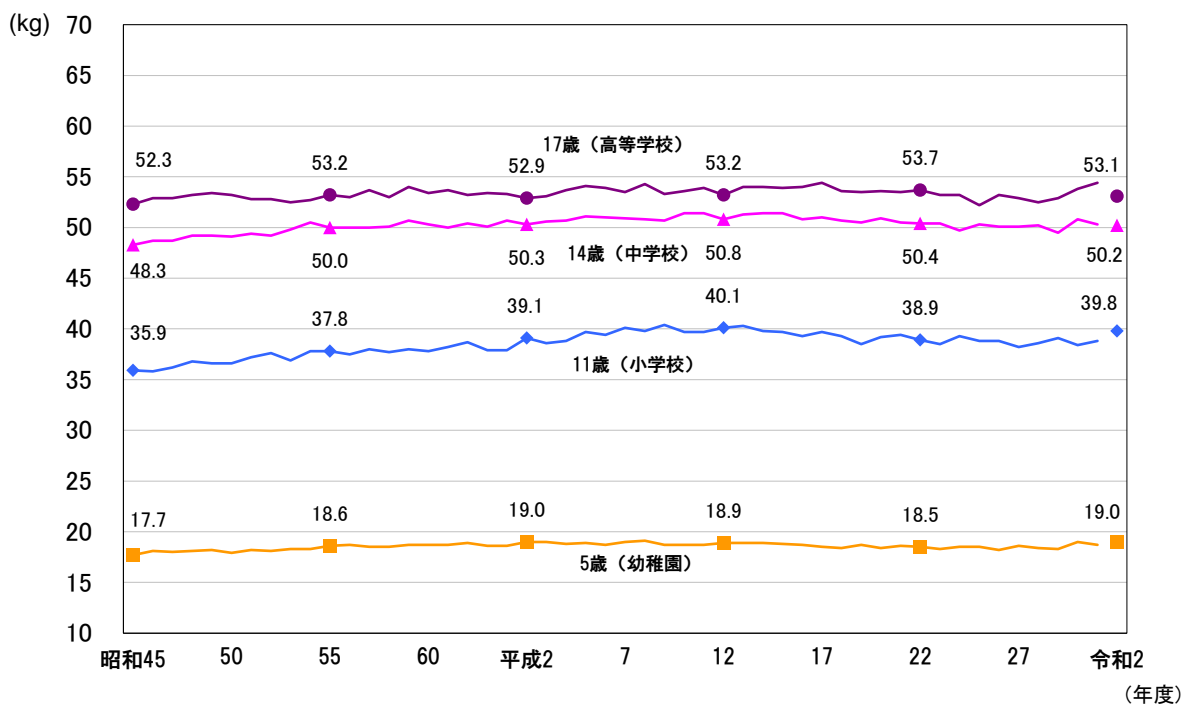
※令和2年度調査については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

図5 平均体重の推移(昭和45年度～令和2年度)

男子

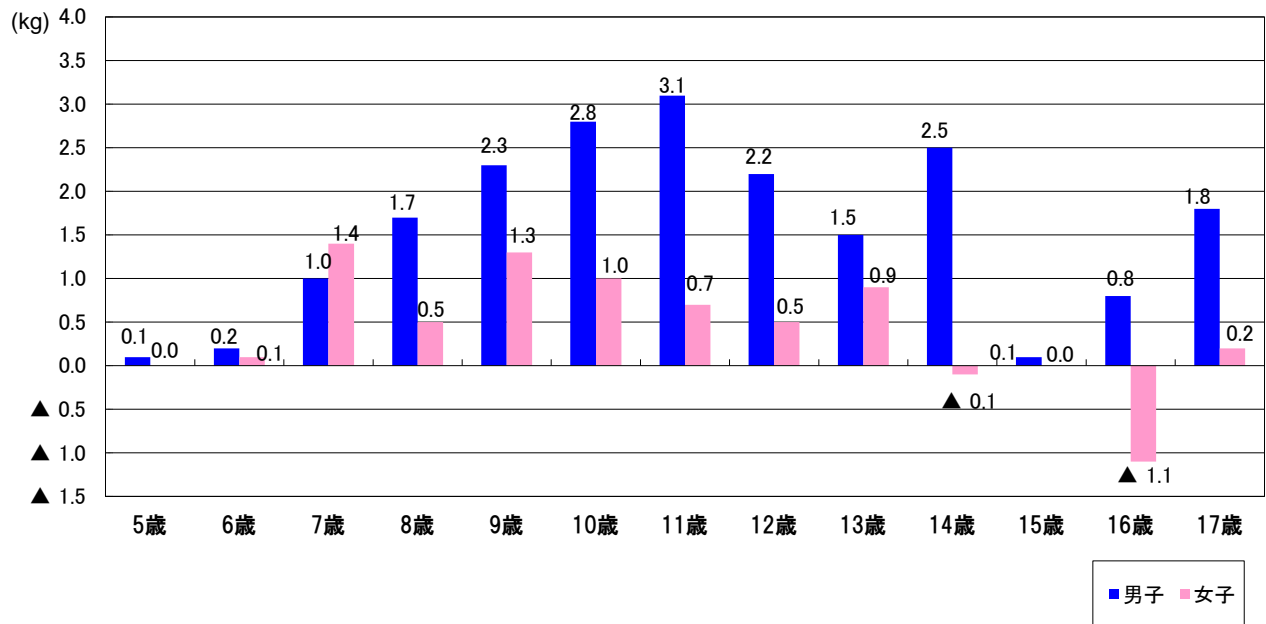


女子



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝平成2年度調査値）との比較では、女子の14歳および16歳で親世代が上回っており、女子の5歳および15歳は同水準、それ以外は男女とも子世代が上回っている。（図6）

図6 親子世代間の体重差（令和2年度調査値－平成2年度調査値）



【参考】 身長・体重の平均値（福井県・全国）

表5 男女別、年齢別 身長（福井県・全国）

区 分		男子		女子	
		身長 (cm)		身長 (cm)	
		福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	5歳	112.1	111.3	111.3	110.6
	6歳	117.7	117.5	116.6	116.7
	7歳	124.0	123.5	123.2	122.6
小学校	8歳	129.2	129.1	128.9	128.5
	9歳	135.2	134.5	135.4	134.8
	10歳	140.6	140.1	141.7	141.5
	11歳	146.7	146.6	148.1	148.0
中学校	12歳	155.3	154.3	152.7	152.6
	13歳	161.7	161.4	155.8	155.2
	14歳	166.7	166.1	157.2	156.7
高等学校	15歳	169.0	168.8	158.7	157.3
	16歳	170.9	170.2	158.0	157.7
	17歳	170.8	170.7	158.5	157.9

表6 男女別、年齢別 体重（福井県・全国）

区 分		男子		女子	
		体重 (kg)		体重 (kg)	
		福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	5歳	19.4	19.4	19.0	19.0
	6歳	22.0	22.0	21.2	21.5
	7歳	25.1	24.9	24.8	24.3
小学校	8歳	28.7	28.4	27.1	27.4
	9歳	32.2	32.0	31.3	31.1
	10歳	35.9	35.9	35.3	35.4
	11歳	40.3	40.4	39.8	40.3
中学校	12歳	45.7	45.8	44.4	44.5
	13歳	50.3	50.9	48.2	47.9
	14歳	55.7	55.2	50.2	50.2
高等学校	15歳	58.6	58.9	52.7	51.2
	16歳	61.5	60.9	52.2	51.9
	17歳	63.2	62.6	53.1	52.3

2 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率

肥満傾向児および痩身傾向児の状況

令和2年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における肥満傾向児および痩身傾向児の出現率を年齢別にみると、表7のとおりである。

表7 年齢別 肥満傾向児、痩身傾向児の出現率

区 分		肥満傾向児出現率 (%)		痩身傾向児出現率 (%)	
		男子	女子	男子	女子
幼稚園	5歳	3.1	2.5	0.1	0.7
	6歳	4.3	3.8	0.4	0.8
	7歳	7.4	7.4	0.2	0.4
小学校	8歳	13.0	5.5	0.5	0.7
	9歳	11.3	7.9	1.5	1.2
	10歳	10.7	8.2	1.7	1.8
	11歳	11.9	7.0	2.4	2.9
中学校	12歳	9.2	9.4	3.9	3.4
	13歳	8.7	8.2	3.1	3.5
	14歳	10.3	6.5	4.5	3.8
高等学校	15歳	8.9	8.7	2.8	2.6
	16歳	10.8	6.0	3.6	2.6
	17歳	14.2	6.7	3.0	2.0

(注) 数値は小数点第2位を四捨五入したもの。

図9-1 学校種別 肥満傾向児の推移

男子

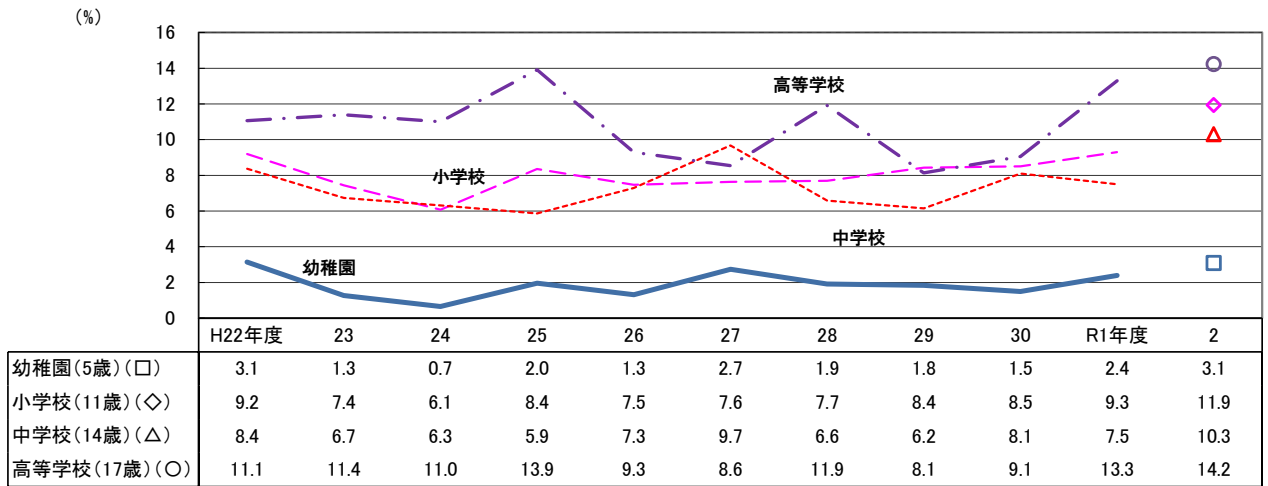


図9-2 学校種別 肥満傾向児の推移

女子

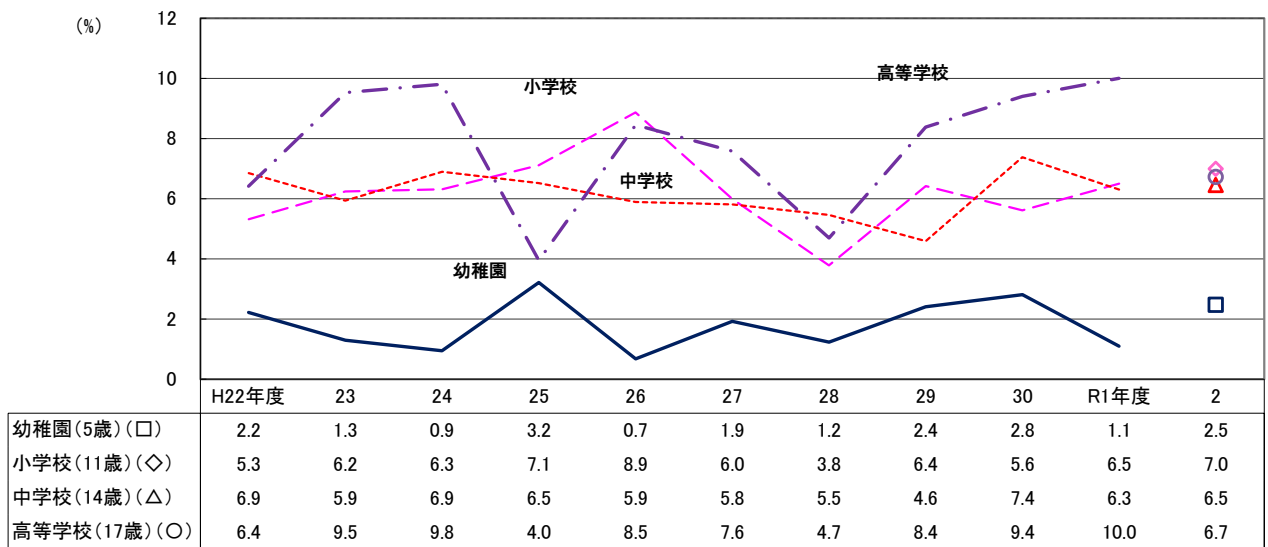


図10-1 学校種別 痩身傾向児の推移

男子

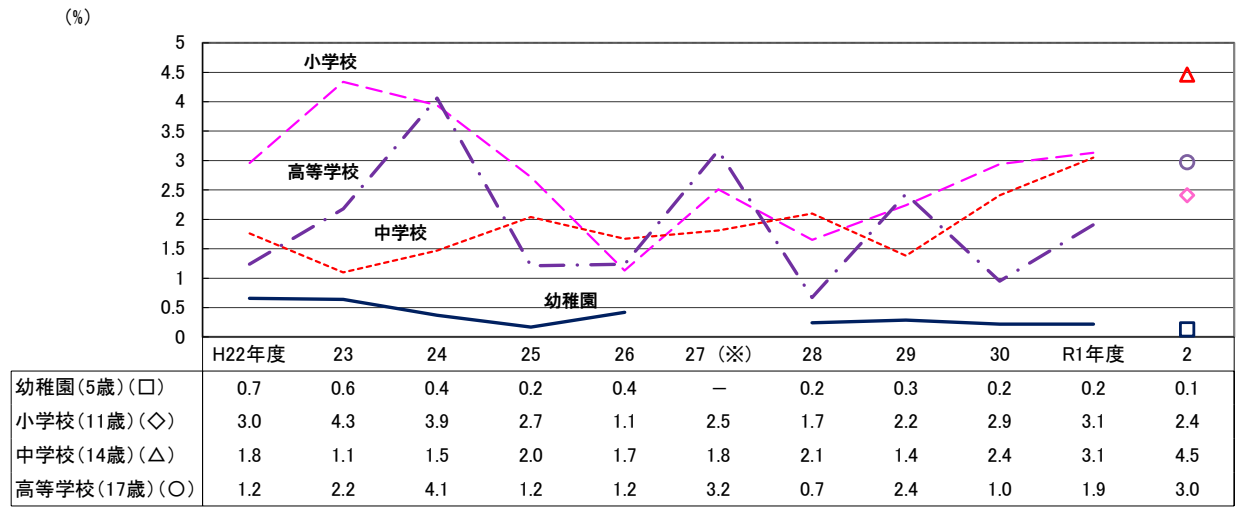
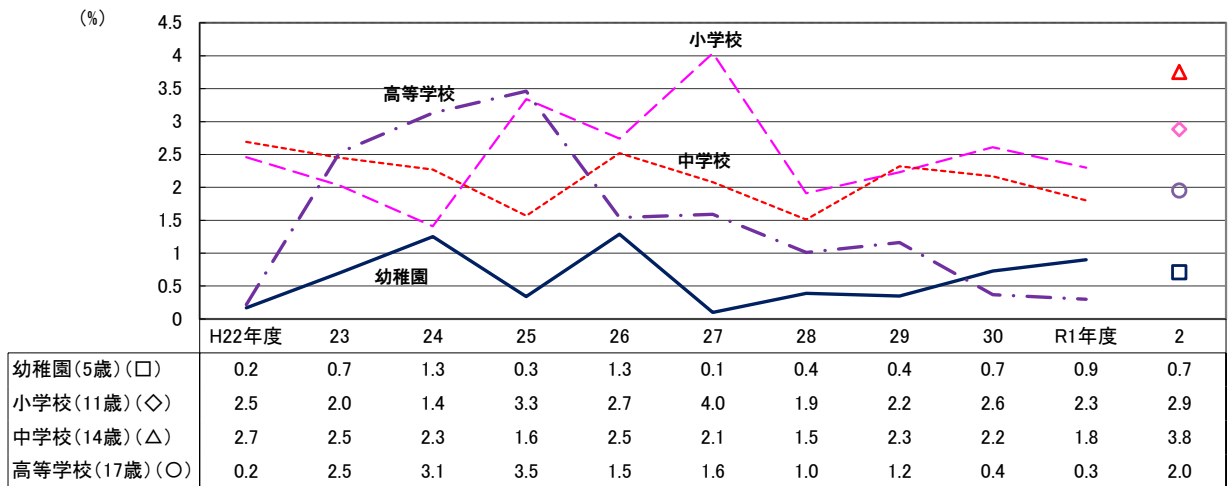


図10-2 学校種別 痩身傾向児の推移

女子



【参考】肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

表 8 男女別、年齢別 肥満傾向児の出現率（福井県・全国）

（単位：％）

区 分		男子				女子			
		平成22年		令和2年		平成22年		令和2年	
		福井県	全国	福井県	全国	福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	5歳	3.1	2.8	3.1	3.7	2.2	2.8	2.5	3.4
	6歳	4.2	4.5	4.3	5.9	5.2	4.2	3.8	5.2
小学校	7歳	3.1	5.6	7.4	8.8	3.3	5.1	7.4	7.3
	8歳	6.8	7.2	13.0	11.7	8.0	6.9	5.5	8.9
	9歳	7.4	9.1	11.3	13.6	6.8	7.5	7.9	9.3
	10歳	9.8	10.4	10.7	14.2	7.0	8.1	8.2	9.5
	11歳	9.2	11.1	11.9	13.3	5.3	8.8	7.0	9.4
中学校	12歳	11.1	11.0	9.2	12.7	7.3	8.9	9.4	8.9
	13歳	7.8	9.4	8.7	12.2	9.5	8.0	8.2	8.5
	14歳	8.4	9.4	10.3	10.9	6.9	7.9	6.5	8.3
高等学校	15歳	13.8	12.4	8.9	12.1	9.4	8.6	8.7	7.3
	16歳	15.7	11.6	10.8	11.5	11.0	7.8	6.0	6.6
	17歳	11.1	11.3	14.2	12.5	6.4	8.1	6.7	7.6

（注）令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、過去の数値と単純な比較はできない。

図 1 1 - 1 肥満傾向児の出現率（福井県・全国）

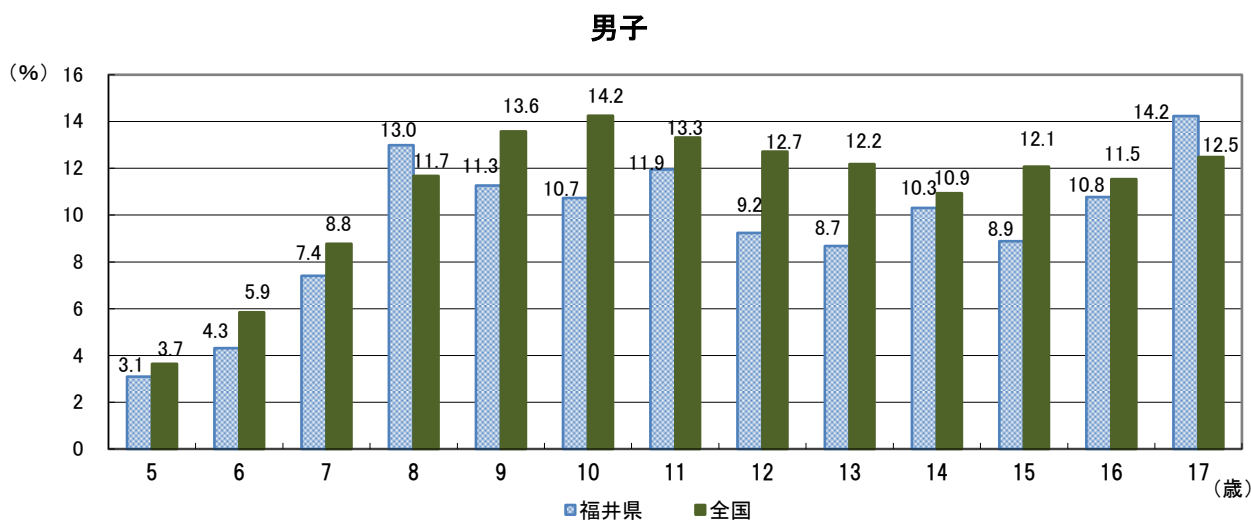


図 1 1 - 2 肥満傾向児の出現率（福井県・全国）

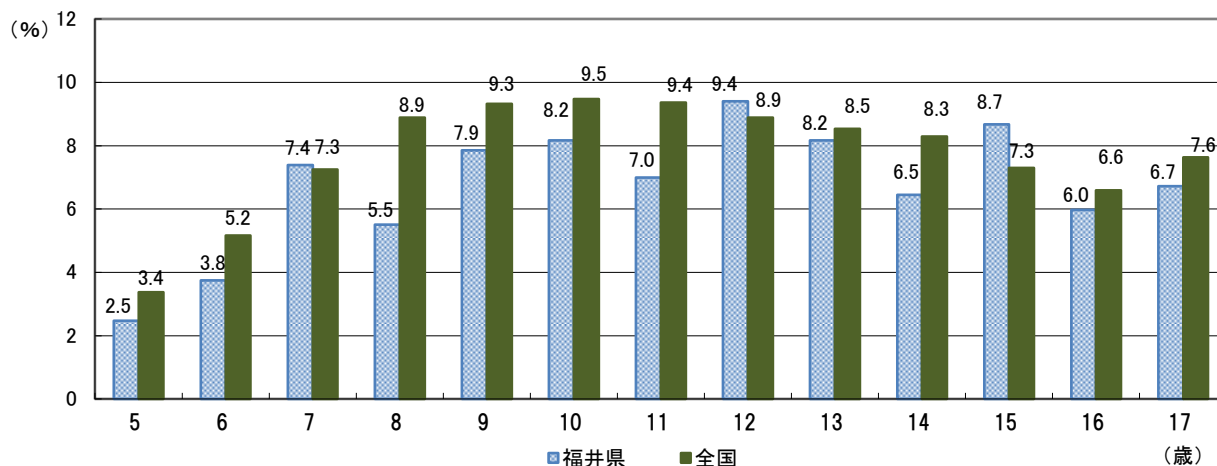


表9 全国平均値との比較（痩身傾向児の出現率）

（単位：％）

区分		男子				女子			
		平成22年		令和2年		平成22年		令和2年	
		福井県	全国	福井県	全国	福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	5歳	0.7	0.4	0.1	0.5	0.2	0.5	0.7	0.4
	6歳	0.2	0.5	0.4	0.4	0.3	0.6	0.8	0.6
小学校	7歳	—	0.4	0.2	0.6	0.7	0.5	0.4	0.7
	8歳	—	1.0	0.5	1.0	0.2	0.9	0.7	1.1
	9歳	1.6	1.6	1.5	1.8	1.9	1.5	1.2	2.4
	10歳	2.4	2.4	1.7	2.8	1.0	2.6	1.8	2.8
	11歳	3.0	2.6	2.4	3.5	2.5	3.1	2.9	2.9
中学校	12歳	1.6	2.3	3.9	3.7	3.0	3.9	3.4	4.4
	13歳	1.7	1.5	3.1	3.0	2.2	3.8	3.5	3.2
	14歳	1.8	1.5	4.5	3.2	2.7	3.1	3.8	2.8
高等学校	15歳	2.3	2.1	2.8	4.2	1.3	2.4	2.6	3.1
	16歳	1.9	1.9	3.6	4.1	1.6	2.4	2.6	3.2
	17歳	1.2	1.7	3.0	3.6	0.2	1.8	2.0	2.8

（注）令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、過去の数値と単純な比較はできない。

図12-1 痩身傾向児の出現率（福井県・全国）

男子

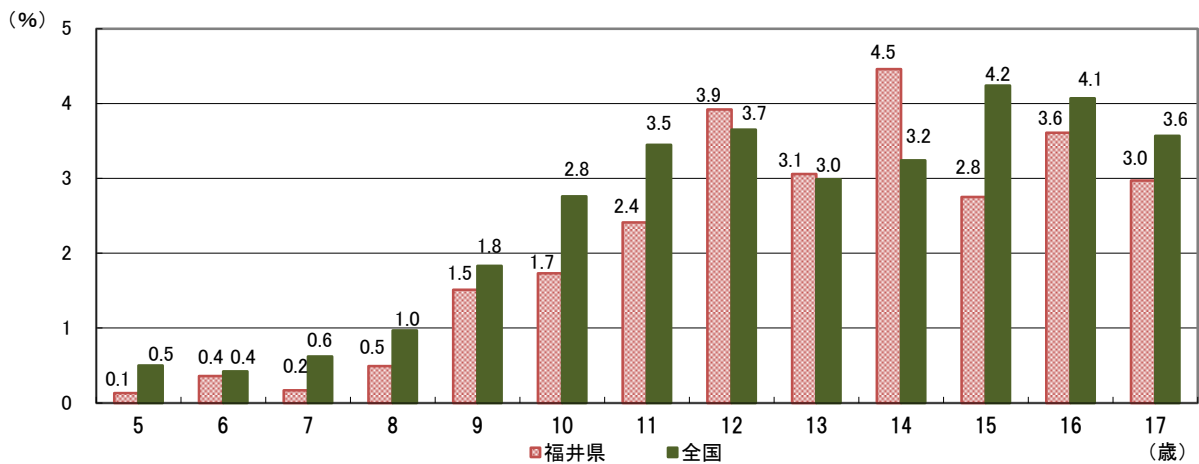
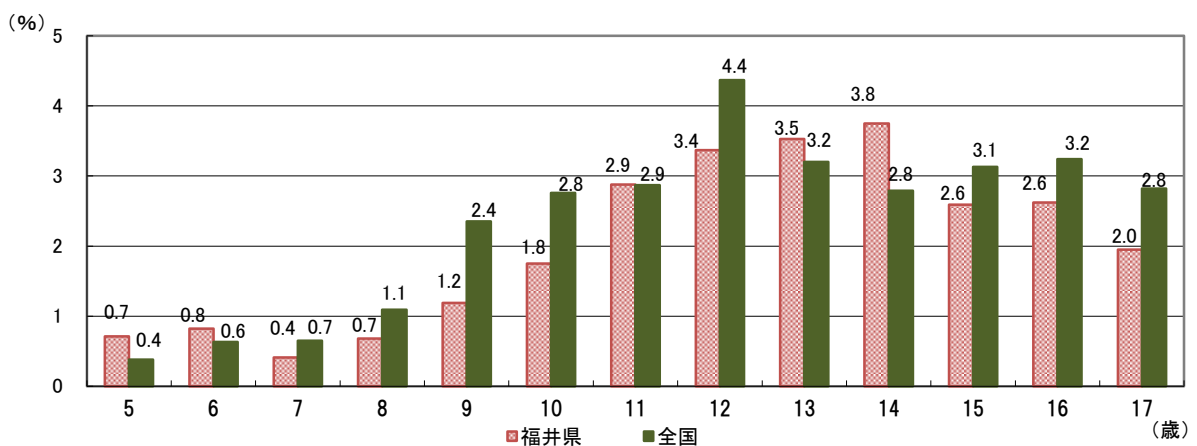


図12-2 痩身傾向児の出現率（福井県・全国）

女子



【参考】肥満傾向児・痩身傾向児の算出方法について

以下の式により、性別・年齢別に身長別標準体重から肥満度（過体重度）を求め、肥満度（過体重度）が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児とする。

$$\text{肥満度（過体重度）} = \left[\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)} \right] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100 (\%)$$

※身長別標準体重の求め方

（係数 a, b は表を参照）

$$\text{身長別標準体重} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢 \ 係数	男		女	
	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846
12	0.783	75.642	0.796	76.934
13	0.815	81.348	0.655	54.234
14	0.832	83.695	0.594	43.264
15	0.766	70.989	0.560	37.002
16	0.656	51.822	0.578	39.057
17	0.672	53.642	0.598	42.339

3 健康状態調査

(1) 疾病・異常等の状況

令和2年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の疾病・異常等の状況は表10のとおりである。

裸眼視力1.0未満の者の割合は、年齢とともにおおむね増加傾向となっており、小学2年生で約4人に1人、小学6年生では約半数となっている。

むし歯（う歯）の者の割合は、高校生が高くなっている。

鼻・副鼻腔疾患の割合は、8歳が最も高くなっている。

表10 健康状態調査結果表

(単位：%)

区分	裸眼視力1.0未満の者	眼の疾病・異常	耳疾患	鼻・副鼻腔疾患	むし歯（う歯）	せき柱の・状態	アトピー性皮膚炎	ぜん息	心電図異常※	蛋白検出の者	
幼稚園	5歳	X	1.2	-	0.6	37.5	0.1	1.6	1.5	...	0.1
	計	37.4	1.2	1.9	4.9	49.8	0.4	4.6	2.2	2.7	1.2
小学校	6歳	22.0	0.7	3.1	4.8	47.2	0.3	5.0	2.1	2.7	1.1
	7歳	25.7	1.0	2.0	5.6	51.2	0.3	4.5	2.8	...	1.1
	8歳	33.9	1.9	2.6	5.8	57.9	0.6	4.4	2.5	...	0.9
	9歳	42.0	1.0	0.9	3.8	57.0	0.4	6.1	2.2	...	0.9
	10歳	47.8	0.9	1.9	4.6	46.6	0.3	3.1	1.6	...	0.9
	11歳	50.6	1.5	0.9	4.6	39.6	0.4	4.4	1.8	...	2.3
中学校	計	63.3	1.4	0.7	3.2	39.4	0.5	2.7	1.3	1.4	2.4
	12歳	60.0	1.3	1.4	3.8	35.4	0.4	3.1	1.4	1.4	2.3
	13歳	64.7	1.4	0.2	3.0	40.4	0.6	2.5	1.3	...	2.9
高等学校	14歳	65.1	1.5	0.4	2.7	42.6	0.5	2.4	1.1	...	2.0
	計	73.1	0.4	0.2	2.1	58.1	0.7	1.6	0.9	0.7	5.1
	15歳	79.0	0.3	0.6	3.0	53.1	0.5	2.0	0.9	0.7	5.7
	16歳	73.5	0.4	0.1	2.4	60.6	0.8	1.4	1.0	...	5.4
	17歳	66.8	0.4	0.0	0.9	60.7	0.7	1.5	0.7	...	4.2

(注)1 この表は健康診断受検者のうち、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示したものである。

(注)2 小数点以下第2位を四捨五入しているため、計と内訳が一致しない場合がある。
また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。

※「心電図異常」については、6歳、12歳および15歳のみ調査を実施している。

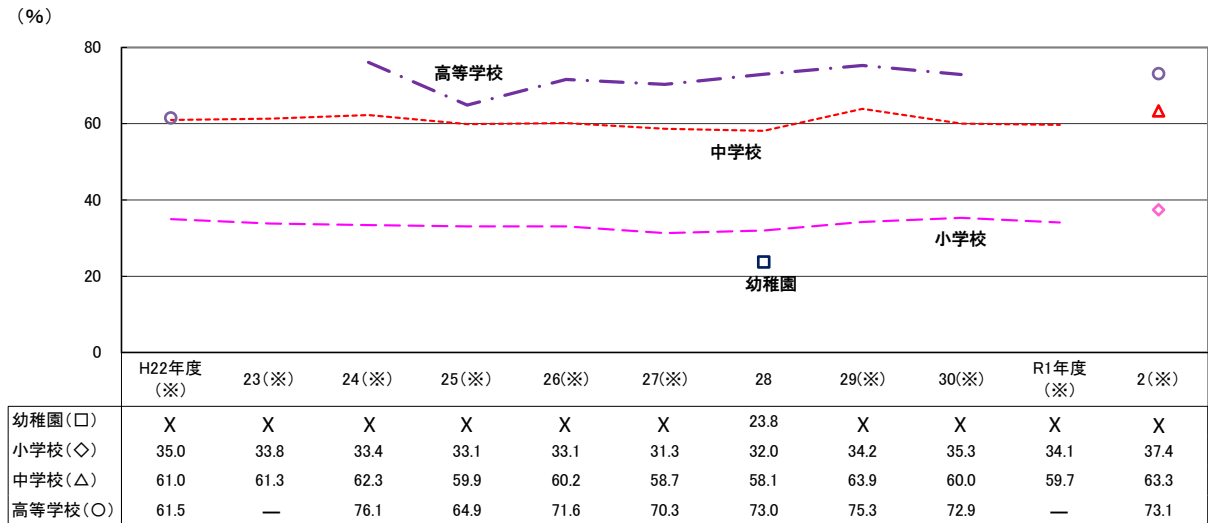
(2) 主な疾病・異常等の推移

ア 裸眼視力 1.0 未満の者

裸眼視力 1.0 未満の者の割合は、小学校は 37.4%、中学校は 63.3%、高等学校は 73.1%となっている。

ここ 10 年間（平成 22 年度以降）の推移をみると、小学校、中学校および高等学校はほぼ横ばいで推移している。（図 1 3）

図 1 3 学校種別 裸眼視力 1.0 未満の者の推移（福井県）

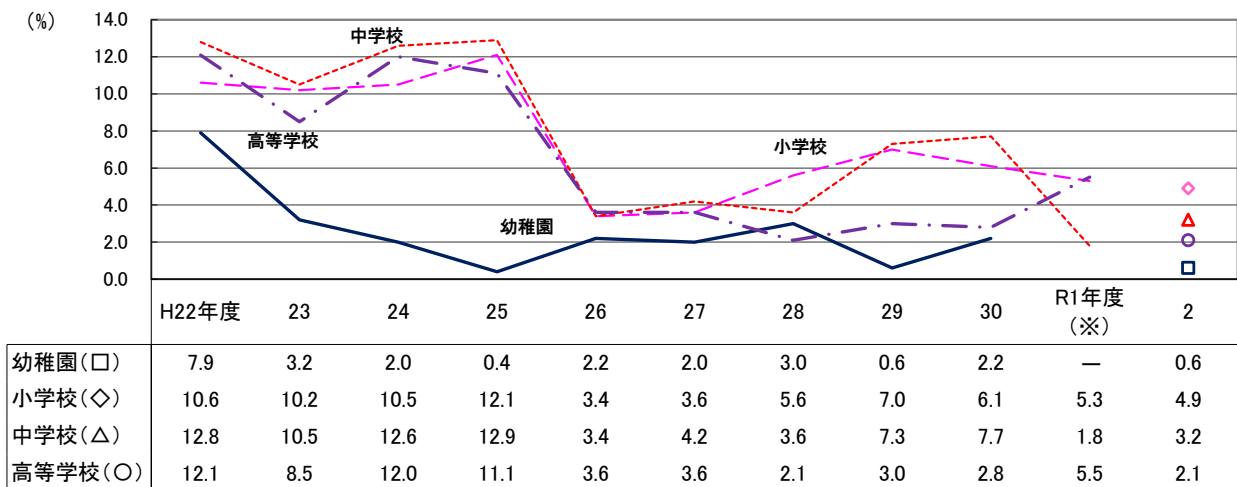


※幼稚園のH22～27、H29～30、R1およびR2は未公表。高等学校のH23、R1は調査対象となる受検者がいないため該当者なし。

イ 鼻・副鼻腔疾患の者

鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎等）の者の割合は、幼稚園は 0.6%、小学校は 4.9%、中学校は 3.2%、高等学校は 2.1%となっている。（図 1 4）

図 1 4 学校種別 鼻・副鼻腔疾患の者の推移（福井県）

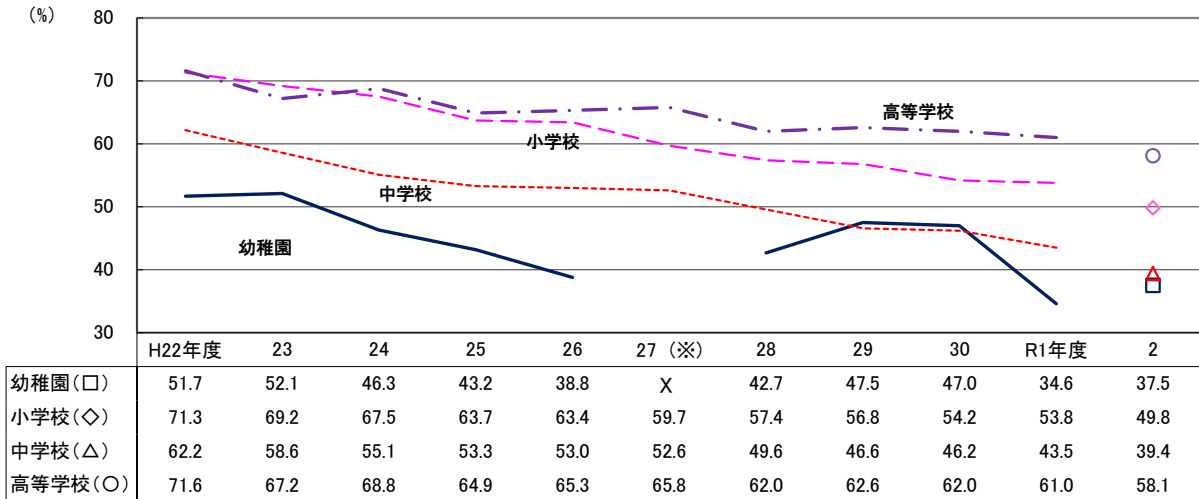


※幼稚園のR1は該当者なし

ウ むし歯（う歯）の者

むし歯の者の割合（処置完了者を含む）は、幼稚園は37.5%、小学校は49.8%、中学校は39.4%、高等学校は58.1%となっている。（図15）

図15 学校種別 むし歯の者の推移（福井県）

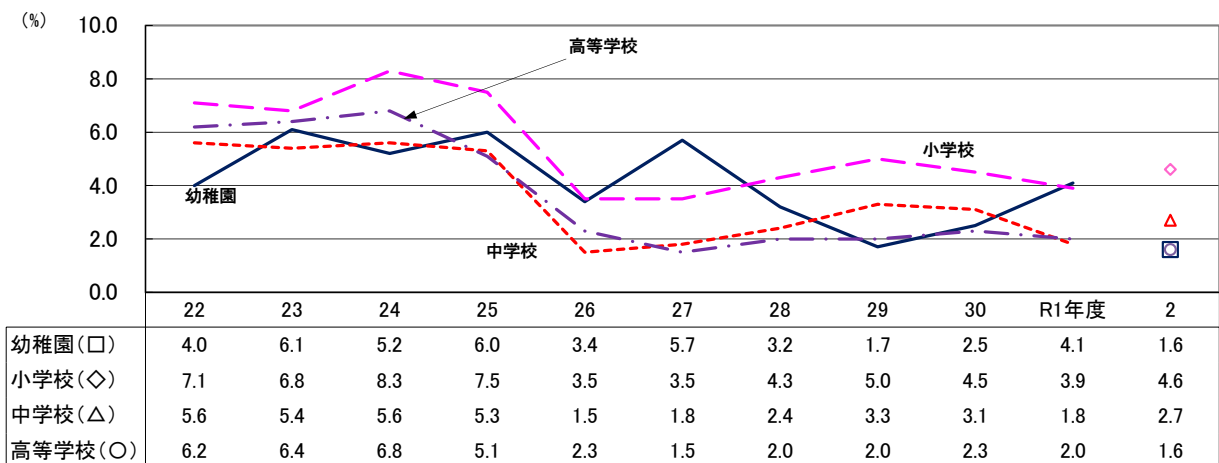


※幼稚園のH27は未公表。

エ アトピー性皮膚炎の者

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園は1.6%、小学校は4.6%、中学校は2.7%、高等学校は1.6%となっている。（図16）

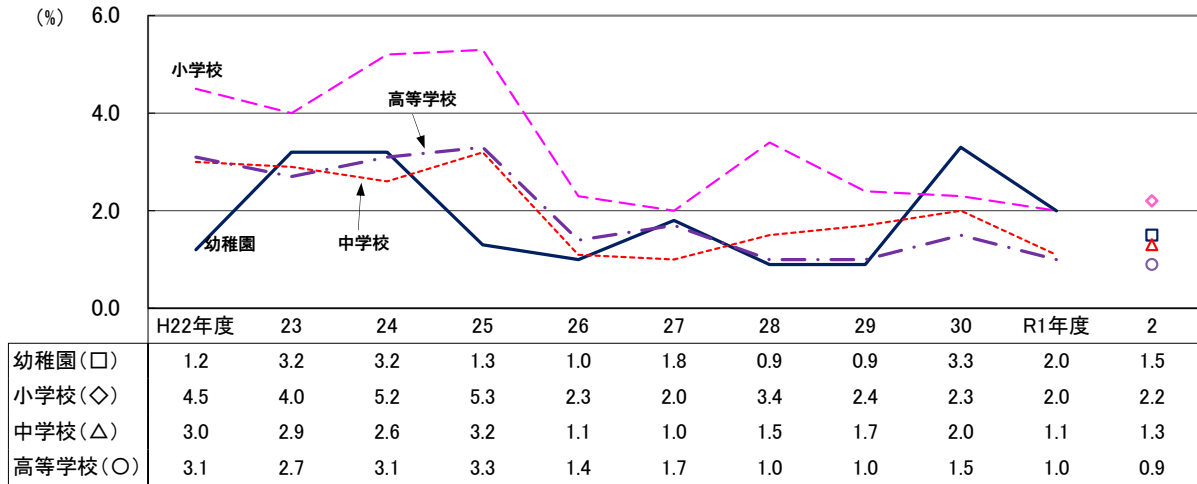
図16 学校種別 アトピー性皮膚炎の者の推移（福井県）



オ ぜん息の者

ぜん息の者の割合は、幼稚園は1.5%、小学校は2.2%、中学校は1.3%、高等学校は0.9%となっている。(図17-1)

図17-1 学校種別 ぜん息の者の推移(福井県)



【参考】種類別 疾病・異常等のある者の割合

※令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、過去の数値と単純な比較はできない。

表 1 1 裸眼視力 1.0 未満の者の割合（福井県・全国）

（単位：％）

区 分	平成22年度								令和2年度							
	福井県				全国				福井県				全国			
	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者
幼稚園	X	X	X	X	26.4	19.8	5.8	0.8	X	X	X	X	27.9	21.1	6.1	0.7
小学校	35.0	11.3	13.3	10.3	29.8	10.8	11.5	7.5	37.4	11.9	13.6	11.9	37.5	12.7	13.9	10.9
中学校	61.0	8.9	18.3	33.9	52.7	12.1	18.4	22.2	63.3	8.8	18.0	36.5	58.3	13.5	19.4	25.3
高等学校	61.5	X	X	X	56.2	12.2	16.3	27.6	73.1	8.5	24.8	39.8	63.2	13.5	18.1	31.5

※福井県の平成22年度および令和2年度の幼稚園の調査結果は未公表。

四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

【裸眼視力の取扱いについて】

裸眼視力検査では、視力を矯正している者（眼鏡またはコンタクトレンズ装着者）が、裸眼視力検査を省略した場合は、その者の所属する学級の全員を調査対象外とする。

表 1 2 鼻・副鼻腔疾患の者の割合

（単位：％）

区 分	平成22年度		令和2年度	
	福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	7.9	3.4	0.6	2.4
小学校	10.6	11.7	4.9	11.0
中学校	12.8	10.7	3.2	10.2
高等学校	12.1	8.5	2.1	6.9

表 1 3 むし歯の者の割合

(単位:%)

区 分	平成22年度						令和2年度					
	福井県			全国			福井県			全国		
	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置歯 の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置歯 の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置歯 の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置歯 の
幼稚園	51.7	22.9	28.8	46.1	18.4	27.7	37.5	13.4	24.0	30.3	12.7	17.7
小学校	71.3	33.7	37.7	59.6	29.2	30.4	49.8	24.5	25.3	40.2	20.6	19.6
中学校	62.2	30.0	32.2	50.6	28.0	22.6	39.4	23.0	16.4	32.2	18.8	13.4
高等学校	71.6	40.2	31.4	60.0	34.2	25.7	58.1	34.4	23.7	41.7	25.0	16.6

※四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

表 1 4 永久歯の一人当たり平均むし歯（う歯）本数の推移（12歳のみ調査）

(単位:本)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
福井県	1.2	1.1	1.1	1.1	0.8
全国	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7

表 1 5 アトピー性皮膚炎の者の割合

(単位:%)

区 分	平成22年度		令和2年度	
	福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	4.0	3.3	1.6	1.9
小学校	7.1	3.4	4.6	3.2
中学校	5.6	2.6	2.7	2.9
高等学校	6.2	2.2	1.6	2.4

表 1 6 ぜん息の者の割合

(単位:%)

区 分	平成22年度		令和2年度	
	福井県	全国	福井県	全国
幼稚園	1.2	2.7	1.5	1.6
小学校	4.5	4.2	2.2	3.3
中学校	3.0	3.0	1.3	2.6
高等学校	3.1	2.1	0.9	1.8

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県